

後援会報

2010. 6月発行19号

事務局 水島 恒義

不二越工業高校内

TEL (076) 425-8304

不二越工業高校同窓野球部

後援会長 岡崎 慎一

後援会の皆様には日頃より多大な協力、ご支援を頂き感謝申し上げます。

昨年は蛇田新監督を迎え、北日本新聞にも取り上げられた「堀、松本、倉本君の2年生トリオ」も3年生になり、ここ最近ではいいチームが出来たと聞いており期待して応援していました。

夏季大会では、**対富山商業戦で「明日は大一番、ここで勝てばぐっと甲子園に近づける伝統のハンマー打線頑張れ」**の声援が朝日新聞のブログにも多数届いており、それら沢山の声援をバックに富山商業に7対6と打ち勝ち、勢いに乗るかと思ったんですが、残念ながらベスト8の結果でした。

しかし、秋季大会ではとうとう**8季ぶりに北進越大会出場**を果し、1回戦は長野優勝校「長野高校」を破り、2回戦では福井工大福井に惜敗したものの高岡商とともに8強入りと、夢・大目標である「もう一度、甲子園」には届かなかったものの、選手達は、連日の「グラウンドで厳しい練習に耐え」、それぞれの大会で思い切り、「野球を楽しみ」、一生懸命頑張った結果であり、確実に力を付けています、又一步確実に前進したのだと思っています。

後援会の皆様には、「グラウンドで厳しい練習に頑張っている部員達」を温かく見守り、ぜひ「頑張れ！」の一言をかけてやってください。彼らには何よりの励みになることと思います。

経済状況も停滞したまま、なかなか光が見えて来る気配が出てきませんが、皆様の健闘をお祈りし熱きご支援をなにとぞ、よろしく御願いたします。

不二越工業高等学校

校長 川崎 芳宏

後援会の皆様方には日頃よりなにかとお世話になっており、ありがとうございます。

また公式試合、練習試合を問わず、多くの皆様に応援に来て頂き、選手一同大いに励まされております。あらためましてお礼申し上げます。

さて、昨シーズンを振り返ってみますと、新指導部のもと、春季大会では第3回戦で敗れましたが、夏季大会では、春の選抜出場校、富山商業を破ってベスト8に進出致しました。

新チームとなった秋季大会では、県3位となり、4年ぶりに北信越大会に出場を果たしました。

初戦で長野県1位の長野高校に9-7で勝利し、準々決勝に進出するも、福井工大福井に惜しくも3-4で敗れ涙を吞みました。結果は残念でありましたが、試合に臨む選手達の動き、態度、ベンチとの一体感、さらにスタンドから応援する部員のひたむきさなど、部員一人一人が成長し、そして野球部全体のレベルが上がってきているなど感じたのは、私一人ではないと思います。それは学校生活においても服装や挨拶に現れていて、大きな声での挨拶など、他の生徒の模範となっています。

いよいよ野球シーズン到来。4月24日から平成22年度春季大会が始まります。

昨年の実績にとらわれて油断することなく、どんな小さな獲物でも手を抜かず、全力で倒すライオンの如く、初戦から全力で戦い獲っていけば、夏季大会では必ずや大きな獲物を手にすることが出来ると信じています。